

高画質ポータブル ドライブレコーダー

取扱説明書



この度はお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本書内容をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。

本製品の特徴

- ・視野角 対角110° 水平95° 垂直54°
- ・手ぶれ補正機能
- ・Gセンサー搭載 (衝撃を感知した時に自動的にファイル保護)
- ・モーション検知録画 (起動中に動きを検知して自動録画)
- ・エンジンスタート時連動録画
- ・スピーカー内蔵 (音声同時録音)
- ・自動繰り返し録画 (古いファイルの自動更新)
- ・リチウム充電電池内蔵 (充電しながら撮影)
- ・microSDHC対応 (最大32GBまで対応)
推奨: 16GB Class10以上 (別売)

もくじ

・もくじ	1
・ご使用の前に	2
・安全上のご注意	3
・お手入れについて	6
・仕様	7
・本体各部の名称	8
・取付け方	9
・車との接続	11
・ボタンの機能	12
・ビデオモード	14
・静止画モード	17
・再生モード	20
・システム設定	22
・microSDカードについて	23
・パソコンとの接続	24
・microSDカードに関するご案内	25
・用語解説	26
・保証書	

ご使用の前に

- 本製品の仕様及び外観は予告なしに変更することがあります。
- 本製品の使用による、下記のような損害及び逸失利益などに関し、当社では一切その責任を負いかねます。
 - ※車両や物損事故、及び人身事故
 - ※本製品を取り付けたことによる車両や車載品の故障、事故等の付随的損害
 - ※microSDカードに保存されたデータの破損 など
- LEDタイプの信号機は画面がちらついたり、色の識別ができない場合があります。
- 本製品は全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。特に下記の場合にデータが上書きされるなどして必要なデータが保護されない場合があります。
 - ※車両への衝撃が弱く、本製品のデータを保護する機能が働かない場合
 - ※人や自転車との衝突で衝撃が軽い場合
 - ※車両がスリップするなどして、衝撃が緩和された場合
 - ※衝撃で本製品への電源供給が切断されて記録できない場合
 - ※水没などで本製品が損傷してデータそのものが破損した場合
- 本製品で記録した映像、音声データの使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシー等の権利を侵害する場合があります。これらの場合について当社では一切その責任を負いかねます。十分にご注意ください。

※microSDカードは付属しておりません。市販品をご使用ください。
※本製品はmicroSDカードを挿入しないと撮影ができません。
※microSDカードの挿入または取り出しは、電源を切ってから行ってください。
※シガープラグ、USBケーブル等は同梱の純正品をご使用ください。
純正品以外部品では動作の保証はいたしかねます。

安全上のご注意



警告

誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。



警告

- 運転者は車両の走行中に操作、画面の注視をしないでください。運転中の操作は前方不注意となり、事故の原因となります。操作は必ず安全な場所に停車して行ってください。
- 運転(ハンドル、ブレーキ操作)や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。
- エアバックの近くに取り付けたり、配線をしないでください。エアバックの動作を妨げたり、エアバックで本製品が飛ばされケガや事故の原因になる恐れがあります。
- 医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与える恐れがあります。
- 本製品の動作を確認するために、急ブレーキ等の危険な運転はおやめください。
- 万一破損、故障した場合や、異臭や発熱など異常を感じた時はすぐに使用を中止し、販売店またはカスタマーセンターへご連絡ください。
- ご自身で修理、分解、改造しないでください。火災や感電の原因になります。

警告

内蔵リチウムイオン電池について

- 本製品を火の中に投入したり、加熱したりしないでください。
電池の液漏れ、発熱、発火、破裂によりケガや火災の原因になります。
- 長時間充電しても充電が終わらない場合は、充電を中止して販売店、またはカスタマーセンターへご連絡ください。
液漏れ、発熱、発火、破裂によりケガや火災の原因になります。

注意

- 本製品は車両の走行状態、事故時の状況を記録するための機器です。
その他の目的には使用しないでください。
- 本製品は日本国内仕様です。
海外では使用しないでください。
- 次のような場所では使用や保管しないでください。
故障の原因になります。
 - ※直射日光の当たるところ
 - ※極端に高温・低温になるところ
 - ※湿気やホコリ、油煙の多いところ
 - ※炎天下で窓を閉め切った自動車内

注意

- ルームミラー裏側への取付けは、道路運送車両法に基づく保安基準により設置場所が限定されています。
運転者の視界の妨げにならないように取付けてください。
- 取付けは確実に行ってください。
確実に取付けられていないと、落下してケガの原因になります。
- 落としたり強い衝撃を与えないでください。
故障の原因になります。
- 水につけたり、水をかけたりしないでください。
故障・火災・感電の原因になります。
- 濡れた手で触らないでください。
故障・感電の原因になります。
- ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中などで重いものの下にならないようにしてください。
無理な力がかかるとモニターや内部の基板などが破損し、故障の原因になります。

内蔵リチウムイオン電池について

- 液漏れして、液が皮膚や衣服に付着した場合は直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因になります。
- 直射日光の強い場所や炎天下の車内などの高温の場所で使用したり放置したりしないでください。液漏れ、発熱などの原因になります。
またリチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。

お手入れについて

- お手入れするときは、必ず電源を切り、DCケーブルを車のシガーライターソケットから抜いて行ってください。
- シンナーや化学洗剤を使用しないでください。
- 汚れやホコリは柔らかい布で拭いてください。

仕様

本体サイズ	約W88×H53×D29mm
本体重量	約50g
スクリーンサイズ	2.7inch LCD
解像度	16:9 1920×1080 24fps 1280×720 28fps 640×480 60fps
動画画素数	最大約200万画素
静止画画素数	最大約1200万画素
SDカード(別売)	microSDカード 最大32GB(推奨:16GB Class10以上)
インターフェース	miniHDMI / miniUSB
電源電圧	DC5V
消費電流	420mA
消費電力	2.1W
スピーカー	0.5W

※microSDカードはすべての動作を保証するものではありません。

初めにmicroSDカードは本機でフォーマットしてからご使用ください。

※本機は仕様、特性上使用中は本体が45～50℃くらいになります。

**※内蔵のリチウムイオンバッテリーの電圧が低下している場合、
シガーケーブルを接続し30分程度充電していただき、電源スイッチを
長押しすると起動します。**

各部の名称



〈セット内容〉

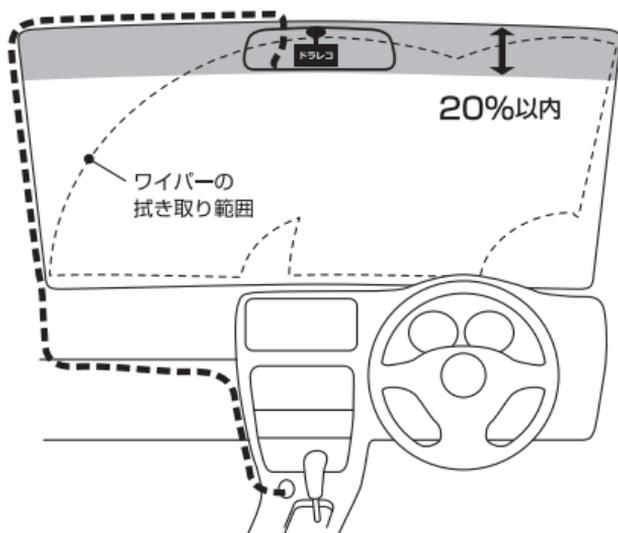
- ①リセットボタン
- ②電源ボタン
- ③miniHDMI出力
- ④microSDカードポート
- ⑤miniUSB端子
- ⑥スピーカー
- ⑦マイク
- ⑧メニューボタン
- ⑨▲ボタン
- ⑩OKボタン
- ⑪▼ボタン
- ⑫モードボタン

- ・本体
- ・設置ホルダー×2 (吸盤式/テープ式)
- ・DC電源プラグUSBポート×2
(5V/1A、2.1A 12/24V車対応)
- ・miniUSB/USBケーブル (約3.5m) 電源用
- ・miniUSB/USBケーブル (約0.8m) PC接続用
- ・取扱説明書 (保証書付)
- ※microSDHCカード (別売)

取付け方

取付ける際のご注意

- 車を平らで安全な場所に駐車して取付けてください。
 - 運転（ハンドル、ブレーキ操作）や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
 - エアバックの近くを取付けたり、配線をしないでください。
エアバックの動作を妨げたり、エアバックで本製品が飛ばされケガや事故の原因になる恐れがあります。
 - フロントガラスの上部 20%の範囲内に取付けてください。
 - ワイパーの拭き取り範囲内に取付けてください。
- 拭き取り範囲外だと降雨時に鮮明に記録できない可能性があります。

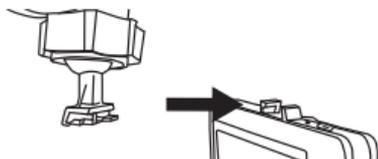


- ルームミラーの操作に干渉しないように取付けてください。
- 配線後のコードは、運転の支障にならないように固定してください。
- 車検証ステッカーなどに重ならないように取付けてください。

取付け方

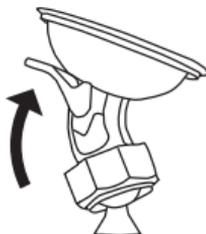
※取付ける前にフロントガラスと設置ホルダーの吸盤の汚れなどを拭き取ってください。

①本体の溝に設置ホルダーを差込みます。



②設置ホルダーの吸盤をフロントガラスに押しつけレバーを押上げて吸着させます。

※両面テープの場合はシールを剥いで、直接フロントガラスに貼ってください。



③本体を撮影したい方向に調節し、設置ホルダーのナットを締めて固定します。



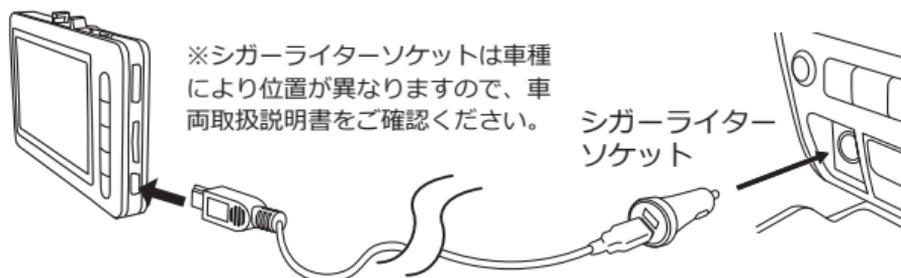
※取外す場合はレバーを反対方向に押下げ、タブをつまんで取外します。

車との接続

DC ケーブルでシガーライターソケットから電源をとる

※車のシガーライターソケットと接続するときは、必ず付属の DC ケーブルを使用してください。

- ① DC ケーブルの miniUSB プラグを本体に接続します。
- ② 反対側の DC アダプターを車のシガーライターソケットに差込みます。
※シガーライターソケットに差し込む際は、ソケット内に異物がないか確認してから差し込んでください。



- ③ エンジンをかけると自動的に本体の電源が入り、撮影が開始されます。同時に充電が開始され、充電ランプが点灯します。充電が終わると消灯します。
※本体に microSD カードが挿入されていない場合は、電源は入りませんが撮影はされず充電のみになります。
- ④ エンジンを切ると自動的に撮影を停止してデータを保存してから電源が切れます。

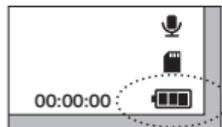
電池残量アイコンについて

残量多い 残量少ない



内蔵電池で使用しているときは、画面下に電池残量の状態を示すアイコンが表示されます。

通電マークについて



液晶画面右下に表示されているマーク(左の図参照)は通電を表しており、ビデオカメラのようにバッテリーのみでの連続録画は出来ません。

ボタンの機能

電源ボタン

- 電源のオン・オフ
- 長押しで電源が切れます。

注意：電池切れの際は自動的に電源が切れます。

- ビデオモード時：ライトのオン・オフの切替え
- 静止画モード時：ライトのオン・オフの切替え

メニューボタン・・・各設定画面へ移動するときに使用

- ビデオモード時：ビデオ設定
もう一度押すとシステム設定
録画中はGセンサーのオン・オフの切替え
- 静止画モード時：静止画設定・もう一度押すとシステム設定
- 再生モード時：再生設定・もう一度押すとシステム設定
ビデオ再生の停止
- ビデオ・静止画・再生・システムの各設定時：前の画面に戻る

▲ボタン・▼ボタン

- ビデオモード時：ズームイン・ズームアウト
- 静止画モード時：ズームイン・ズームアウト
- 再生モード時：記録されたビデオ・静止画の選択
- ビデオ・静止画・再生・システムの各設定時：項目・設定の選択

OK ボタン

- ビデオモード時：録画の開始／停止
- 静止画モード時：シャッターボタン
- 再生モード時：ビデオの再生／一時停止
- ビデオ・静止画・再生・システムの各設定時：項目・設定の決定

ボタンの機能

モードボタン

- 押すたびに下記のように切り替わります。



- 再生モード時：ビデオ再生の停止
- ビデオ・静止画・再生・システムの各設定時：各モードに戻る

※microSD カードが入っていると録画が優勢になりますので、OK ボタンで止めてから操作してください。

ビデオモード

■ビデオを撮る

＜DC ケーブルでシガーライターソケットに接続されている場合＞

●DC アダプターで本体を車に接続してエンジンをかけると自動的に電源が入り録画を開始します。

●エンジンを切ると自動的に録画を停止します。

＜内蔵電池のみで使用している場合＞

①電源が入っていない場合は電源を押して電源を入れます。

②モードボタンでビデオモードを選びます。

(電源を入れた直後は必要ありません。)

③OK ボタンを押して録画を開始します。

※バッテリーの録画は数秒で止まります。

＜共通の操作＞

●途中で録画を停止するにはOK ボタンを押します。

●録画を再開するには再度 OK ボタンを押します。

※モーションセンサーがオンの時は動きを検知すると録画を再開します。

■ビデオモードでの機能

●▲▼ボタンを押すとズームイン・ズームアウトします。

●メニューボタンでGセンサーのオン・オフの切替えができます。

●電源ボタンでライトのオン・オフの切替えができます。

ビデオモード

■ビデオ設定

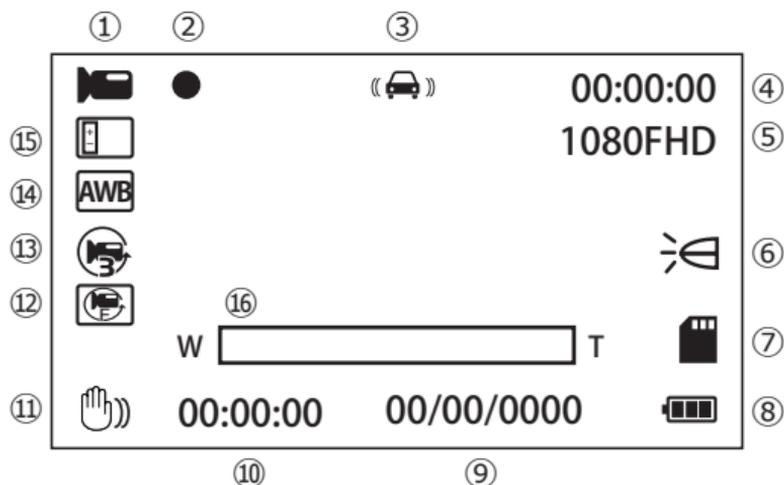
- ①ビデオモードのとき、録画停止中にメニューボタンを1回押すと「ビデオ設定」画面になります。
- ②▲▼ボタンで項目を選択し OK ボタンで決定して各項目の設定画面に進みます。
- ③▲▼ボタンで設定を選択し OK ボタンで決定します。
- ④メニューボタンを押すと一つ前の画面に戻ります。
- ⑤モードボタンを押すとビデオモードに戻ります。

項目	選択可能な設定
解像度	1080FHD・1080P・720P・VGA・QVGA
露出補正	+3・+2・+1・0・-1・-2・-3
ホワイトバランス	オート・太陽光・曇り・蛍光灯・電球
手ぶれ補正	オン・オフ
自動繰り返し録画	オフ・3分・5分・10分
モーションセンサー	オフ・オン
音声録音	オフ・オン
日付表示	オフ・オン

※モーションセンサーをオンにすると録画いたしますが、物体が動かなくなると録画は停止します。

ビデオモード

■ビデオモード時の主な画面表示 ※表示は設定によって異なります



- ①ビデオモード ②録画時のみ赤く点滅 ③Gセンサー
④録画時は現在の録画時間・停止時は録画可能時間の目安 ⑤解像度
⑥ライト ⑦micro S Dカード挿入済み ⑧通電マーク※ ⑨日付
⑩時間 ⑪手ぶれ補正 ⑫モーションセンサー
⑬自動繰り返し録画（ループ録画） ⑭ホワイトバランス
⑮露出補正 ⑯ズーム

※通常ご使用の場合はマークが点滅し通電を表しております。
ビデオカメラのようにバッテリーのみでの連続録画はできません。

静止画モード

■ 静止画を撮る

- ①電源が入っていない場合は電源ボタンを押して電源を入れます。
- ②モードボタンで静止画モードを選びます。
- ③OK ボタンを押すと撮影されます。

■ 静止画モードでの機能

- ▲▼ボタンを押すとズームイン・ズームアウトします。
- 電源ボタンでライトのオン・オフの切替えができます。

静止画モード

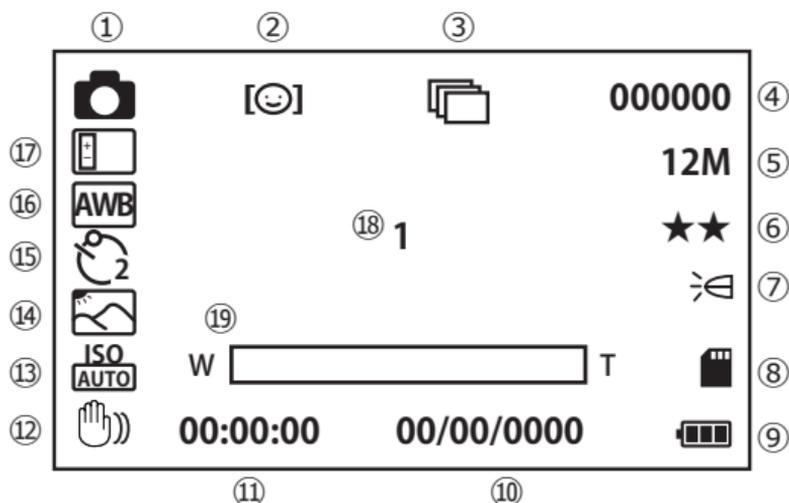
■ 静止画設定

- ① 静止画モードのとき、メニューボタンを1回押すと「静止画設定」画面になります。
- ② ▲▼ボタンで項目を選択し OK ボタンで決定して各項目の設定画面に進みます。
- ③ ▲▼ボタンで設定を選択し OK ボタンで決定します。
- ④ メニューボタンを押すと一つ前の画面に戻ります。
- ⑤ モードボタンを押すと静止画モードに戻ります。

項目	選択可能な設定
撮影モード	単写・2秒・5秒・10秒タイマー
画素数	12M・10M・8M・7M・5M・3M・2M・VGA
画質	スーパーファイン・ファイン・ノーマル
シャープ	鮮明・ノーマル・ソフト
露出補正	+3・+2・+1・0・-1・-2・-3
ホワイトバランス	オート・太陽光・曇り・蛍光灯・電球
カラー	標準・セピア・モノクロ・ビビッド
ISO	オート・100・200・400(数字が大きいが感度が高くなります)
シーンセレクション	オート・風景・ポートレート・夜景 夜景ポートレート・高感度・ビーチ
顔検出	オフ・顔検出・笑顔検出
手ぶれ軽減	オン・オフ
連写	オン・オフ

静止画モード

■ 静止画モード時の主な表示 ※表示は設定によって異なります



- ①静止画モード ②顔検出 ③連写 ④撮影可能枚数の目安 ⑤画素数
⑥画質 ⑦ライト ⑧microSD カード挿入済み ⑨通電マーク※
⑩日付 ⑪時間 ⑫手ぶれ補正 ⑬ISO ⑭シーンセレクション
⑮タイマー ⑯ホワイトバランス ⑰露出補正
⑱タイマー設定時カウント ⑲ズーム

※バッテリーのみでの撮影はできません。

再生モード

■ビデオ・静止画の再生

①電源が入っていない場合は電源ボタンを押して電源を入れます。

②OK ボタンで録画を停止します。

③モードボタンで再生モードを選びます。

最後に撮影したビデオまたは静止画が表示されます。

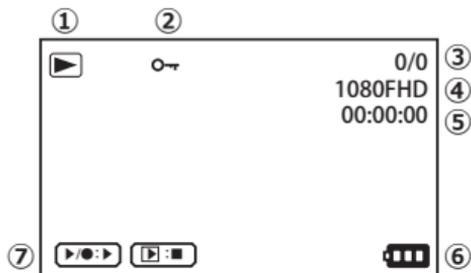
④▲▼ボタンで再生したいビデオまたは静止画を選びます。

⑤ビデオを再生する場合はOK ボタンを押して再生します。

一時停止するにはOK ボタンを押します。

停止するにはメニューボタンかモードボタンを押します。

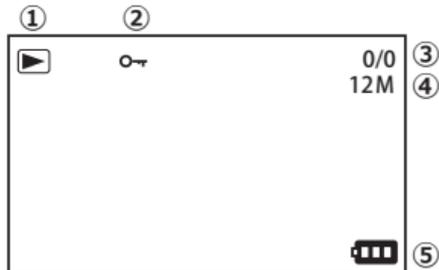
■ビデオ再生モード時の主な表示 ※設定によって表示は異なります



①再生モード ②ロック ③ファイル番号 ④解像度 ⑤記録時間

⑥通電マーク ⑦操作機能

■静止画再生モード時の主な表示 ※設定によって表示は異なります



①再生モード ②ロック ③ファイル番号 ④画素数 ⑤通電マーク

再生モード

■再生設定（データの消去・保護・保護の解除）

録画されたビデオファイル静止画ファイルを消去したりロック（保護）することができます。

①再生モードのとき▲▼ボタンで消去または保護したいビデオファイル、静止画ファイルを選びます。

②メニューボタンを1回押すと「再生設定」画面になります。

▲▼ボタンで項目を選択しOKボタンで決定して各項目の設定画面に進みます。

③▲▼ボタンで設定を選択しOKボタンで決定します。

④メニューボタンを押すと一つ前の画面に戻ります。

⑤モードボタンを押すと再生モードに戻ります。

項目	選択可能な設定
消去	この動画 / 画像を消去 全てのデータを消去 キャンセル
保護	このデータを保護 このデータの保護解除 全データを保護 全データの保護解除

●キャンセル

●OK・・・消去が実行されます。

システム設定

■ 設定

- ①メニューボタンを2回押して設定画面を表示させます。
- ②▲▼ボタンで項目を選択しOKボタンで決定して各項目の設定画面に進みます。
- ③▲▼ボタンで設定を選択しOKボタンで決定します。
- ④メニューボタンを押すと一つ前の画面に戻ります。
- ⑤モードボタンを押すと各モードの画面に戻ります。



項目	選択可能な設定
日 / 時刻	オン・オフ・日付 / 時刻設定 (日 / 月 / 年 / 時間 : 分 : 秒)
自動電源オフ	1分・3分・5分・オフ
Gセンサー <small>衝撃を検知して自動保存</small>	Level 0・1・2・3・4・オフ
ボタン操作音	オン・オフ
スクリーンセーバー <small>一定時間操作しない場合に自動的に画面を暗くする</small>	1分・3分・5分・オフ
言語	英語・ロシア語・フランス語・スペイン語・ポルトガル語 ドイツ語・イタリア語・トルコ語・中国語・日本語 ポーランド語・韓国語
周波数	50Hz・60Hz
画像回転	オフ・オン
フォーマット <small>全データの消去</small>	キャンセル・OK
初期設定に戻す	キャンセル・OK

microSD カードについて

microSDカードをセットする前に

- ※microSDカードは付属しておりません。市販品をご使用ください。
- ※本製品はmicroSDカードを挿入しないと撮影ができません。
- ※microSDHC対応 (最大32GBまで対応)

- microSDカードの挿入または取出しは、電源を切ってから行ってください。
- 本製品とパソコンの接続中にパソコンでmicroSDカードに記録されているデータのファイル名やディレクトリ名を変更しないでください。本製品がmicroSDカードを認識できなくなり、正しく機能しない恐れがあります。
- 一般的にmicroSDカードは消耗品で、寿命があります。
(製品により異なります)
寿命がくると正常な録画ができない恐れがありますので、定期的に新品への交換をお勧めします。

microSDカードのセット・取り出し

- 電源がオフになっていることを確認してからmicroSDカード挿入の向きを示すマークに従い、正しい向きでカチッと音がするまで確実に挿入してください。



- 取り出す時はmicroSDカードを押すとmicroSDカードが飛び出すので、その後取出します。

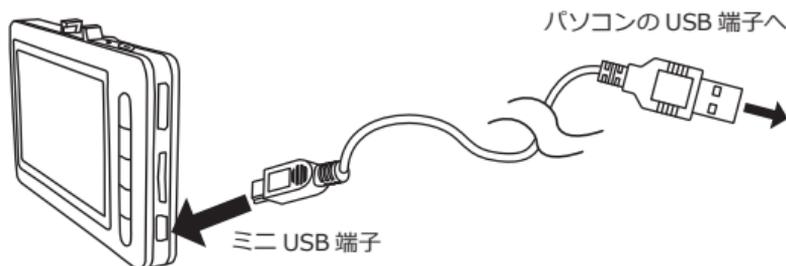


電源オンのときに microSD カードが挿入されていると画面にアイコンが表示されます。

パソコンとの接続

パソコンと接続する

- ①パソコンの電源を入れ、USBケーブルのminiUSBプラグを本体に、反対側のUSBプラグをパソコンのUSB端子に接続します。
- ②自動的に電源が入り、同時に充電が開始され充電ランプが点灯します。充電が終わると消灯します。



パソコンでファイル进行操作する

- ①パソコンのUSB端子と接続した場合、画面は「ディスク」画面になります。
- ②「ディスク」OKボタンでパソコンと接続します。
- ③本製品はパソコンへ大事なファイルをコピーしたり、必要のないファイルを削除したりできます。
- ④操作が終わったら、パソコン上で本製品との接続を解除します。
- ⑤miniUSBプラグまたはUSBプラグを抜くと自動的に電源が切れます。

- 本製品はmicroSDカード一杯に録画されると、最初のファイルから上書きされる仕様になっています。
- 残しておきたい大事なデータは随時パソコンにバックアップすることをおすすめします。
- パソコンによってはカードリーダーが必要な場合があります。

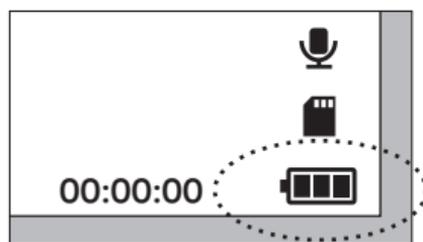
microSD カードに関するご案内

- ・microSDカードは消耗品ですので、使用頻度により劣化します。
- ・新品のmicroSDカードをご使用の場合には、取扱説明書に記載(P.22 システム設定)のフォーマット作業を必ず行ってください。
- ・microSDカード内に、Gセンサー機能にて保存された録画データが増えると繰り返し録画をする容量が減少し、録画が出来なくなりますので、不要なファイルを削除頂くかフォーマットしてください。
- ・月に1回程度はドライブレコーダー本体またはパソコンにて録画確認を行ってください。録画確認の際に、録画出来ていない・途切れる・暗くなる等の症状が出た場合にはmicroSDカードを交換してください。
- ・必要な録画データは、本機からmicroSDカードを抜き出し、パソコンに移すなどをして必ずデータのバックアップを行ってください。再度本機でmicroSDカードをご使用の場合には、取扱説明書に記載(P.22 システム設定)のフォーマット作業を必ず行ってください。
- ・エラー表示、録画しない、砂嵐が出る、画面が消える等の症状が出た場合は、マイクロSDカードがしっかりと差し込まれていることを確認してください。差し込みの問題がない場合は、取扱説明書に記載(P.22 システム設定)のフォーマット作業を行ってください。

※月に1～2回本機でmicroSDカードをフォーマットしていただくと動作が安定いたします。

通電マークについて

液晶画面右下に表示されている通電マーク(下の図参照)は、パーキングモニター機能用の小型バッテリーを表しており、ビデオカメラのようにバッテリーのみでの連続録画は出来ません。



液晶画面▲

用語解説

- **自動繰り返し録画(ループ録画)** …繰り返しの上書き録画。3分/5分/10分間隔の録画時間を選べます。オフに設定すると、SDカードの容量いっぱいまで録画します。
- **露出補正** …露光を+-で加減し適正露光を求める機能です。
- **モーションセンサー** …起動中に画面の動きを検知して自動録画する機能です。(人感センサーではありません)
- **Gセンサー** …衝撃を感知したときに自動的にファイル保護する機能です。
- **スクリーンセーバー**
…スクリーンセーバーがオンになっている場合、設定した時間に画面は消えますが、録画は続いています。
※走行中に画面の動きが運転の邪魔になるなどの場合に設定してください。
- **画質** …画像の圧縮率を設定します。
- **シャープネス** …輪郭を強調します。
- **ホワイトバランス** …光源の違いにより色の変化を補正します。
- **ISO** …光を捉える機能です。

保証書

高画質ポータブルドライブレコーダー

お客様

フリガナ
お名前
〒
ご住所

TEL ()
 -

販売店

- 販売店名
- 住所
- 電話番号

保証期間

● お買い上げ日： 年 月 日

【保証期間：お買い上げ日より 6ヶ月（但し保証規定に基づく）】

販売店様へ ●欄を必ずご記入してお客様へお渡し願います。

お客様へ 取扱説明書に記載の注意書きに基づく正確な使用方法で、保証期間内に故障した場合に限り無償修理させていただきます。その場合、販売店及び弊社までご連絡願います。

<< 保証規定 >>

- 通常の仕様により万一材質上または構造上に欠陥が生じた場合無償で新品交換または修理致します。但し、以下の理由またはこれに準ずる理由により生じた故障等については保証書は適用されません。
 - (A) 取扱いの不注意、誤った使用方法、落下などの破損
 - (B) 取扱説明書に書かれている注意を怠った場合
 - (C) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災、公害等による故障や損傷
 - (D) お買い上げ後の転居による輸送、移動、落下等
 - (E) 弊社または弊社の指定した事業所以外で行われた修理、改造
 - (F) 日本国以外での商品確認や使用による不具合
 - (G) 本書のご提示がない場合、または保証期間が過ぎている場合
 - (H) 上記の保証期間など記載内容を訂正または変更した場合
- 使用に伴う消費部品の消耗やアクセサリーの故障は保証適用されません。
- 運賃諸掛費用は原則としてお客様にてご負担願います。
- 保証の適用されていない故障および保証期間の切れた後の故障については有償で修理致します。（但し、故障内容により修理できない場合もございます。）
- 本製品の使用中発生した故障の他に起因する付随的損害については保証致しません。
- 本書は再発行致しません。

カスタマーセンター（平日9時～17時）

株式会社 池商

〒950-0162 新潟県新潟市江南区亀田大月 2-465-5

TEL：025-383-0105 FAX：025-383-0108